

みんなの力で健康危機を乗り越えましょう！

- ① 医療現場は必死でがんばっています（感染者数は高止まり、重症者数は増加）
- ② 「行動制限をしない」と「感染対策をしない」とは違います
- ③ 現在は「健康危機」の状況です
- ④ みんなの「メリハリのある感染対策」が大切です
- ⑤ 限りある医療資源を有効に活用して、医療逼迫、医療崩壊を防ぎましょう！

健康危機管理

健康危機

感染症など何らかの原因により生命、健康の安全がおびやかされる事態

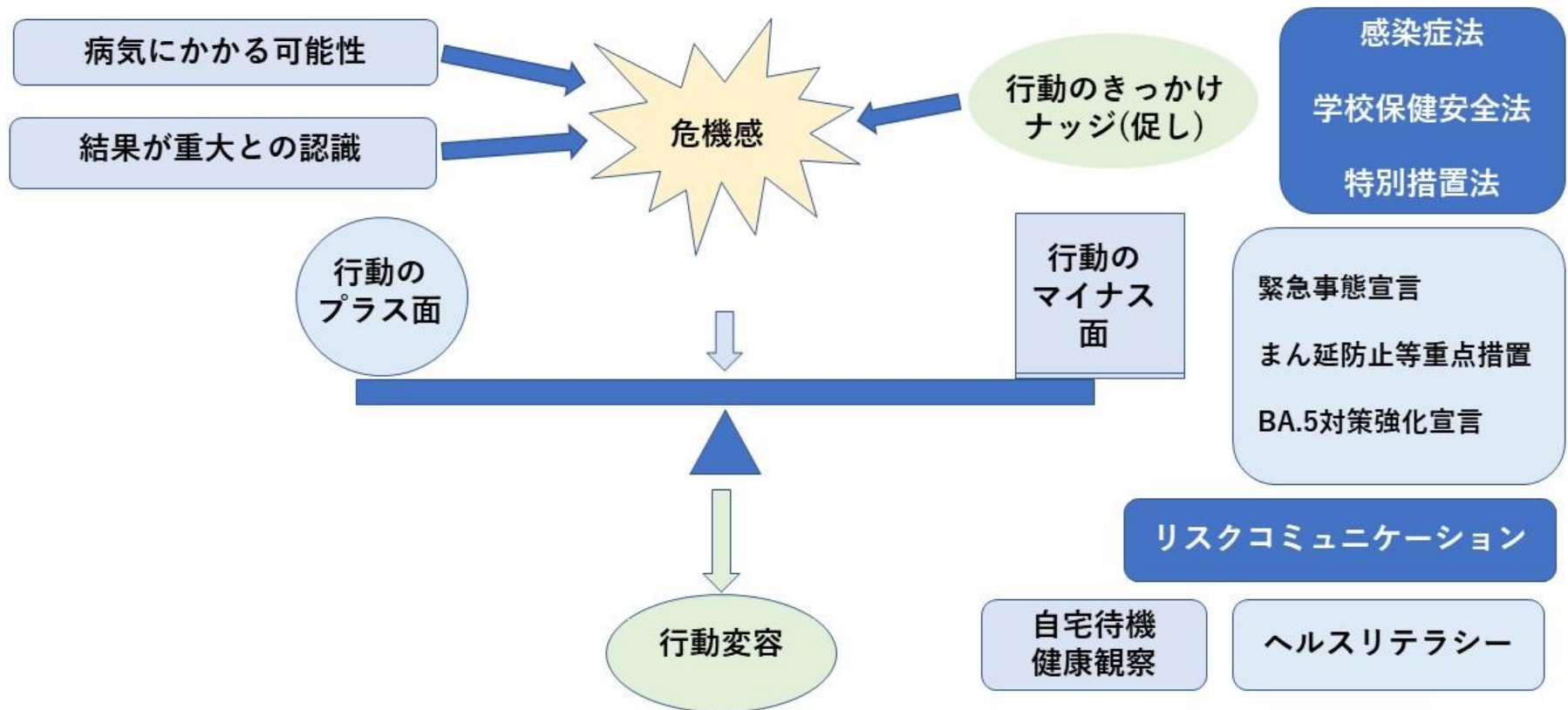
健康危機管理

健康被害の発生予防、拡大防止、治療等に関する活動

健康危機管理の実際

- ① 法律による規制
 - 感染症法→就業制限・入院勧告・入院措置
 - 学校保健安全法→出席停止・臨時休校
 - 特別措置法→緊急事態宣言・休業要請
- ② リスクコミュニケーション（健康危機の周知）
 - ヘルスリテラシー（健康に関する知識）の向上→自主的な行動変容

健康危機管理と行動変容



「感染症の3要素」と「メリハリのある感染対策」

① 病原体→新型コロナウイルス

* BA.5：変異により感染力増強、重症度低下

② 感染経路→飛沫感染、エアロゾル感染が中心

* マスク：「マスクは不織布で。外ではノーマスク。屋内、電車内ではウィズマスク」
各種マスクによる飛沫防止効果をスーパーコンピューター富岳で検討

不織布マスクは飛沫の約80%を防止、ウレタンマスクでは約50%（豊橋技術科学大学）

* 換気：室内消毒より十分な換気が重要

* 夏休み中のイベント、旅行：過密と移動により接触機会が増加し、感染拡大の危険
行動制限はないが、十分な感染対策をとっての行動が必要

③ 宿主→ヒト

* ワクチン接種：3回目、4回目接種による重症化予防

若年者でも重症化あり、重症化予防のために3回目のワクチンを是非

3回目接種はノババックスワクチンでも可能

* 経口抗ウイルス薬：緊急承認制度による早期承認を期待

万が一、感染を疑う症状が出た場合は？

万が一、かぜ症状（発熱・咳・咽頭痛など）が出たら→

* 仕事や学校を休んで外出を避け、自宅療養開始（食料、鎮痛解熱薬事前準備）

* 自分で抗原検査、自分で鎮痛解熱薬内服で治療

* 抗原検査陽性で、20～40歳代以外・治療中の疾患あり・症状が軽い・不安が強い場合

「東京都発熱相談センター」に連絡し、適宜診療検査医療機関に受診

* 抗原検査陽性で、20～40歳代の場合→重症化リスクが低い

東京都では迅速な診断と発熱外来の負荷軽減のため「陽性者登録センター」を設置

① 専用ホームページより検査キットの配送を申し込む（翌日、翌々日に配送）

② 抗原検査陽性の場合、「陽性者登録センター」に申請

③ 同センターの医師が申請内容を確認して診断


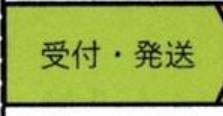



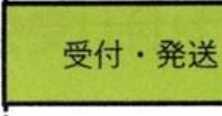

④ 同センターが保健所に発生届を提出、うちさば東京が健康観察をサポート

* 60歳以上の高齢者、基礎疾患がある場合、妊娠中の場合、症状が重い場合→重症化リスクが高い

診療検査医療機関に連絡・受診（オンライン診療含む）

新型コロナを疑う症状のある方への 抗原定性検査キットの配布(東京都)

現在：対象年齢20歳代～40歳代 順次拡大予定
専用ホームページから検査キットの配送を申し込み

(申込)	申込日 【12:00】	申込日 翌日 【12:00】	申込日 翌々日 【12:00】
正午まで	 申込	 	
正午以降		 申込	 

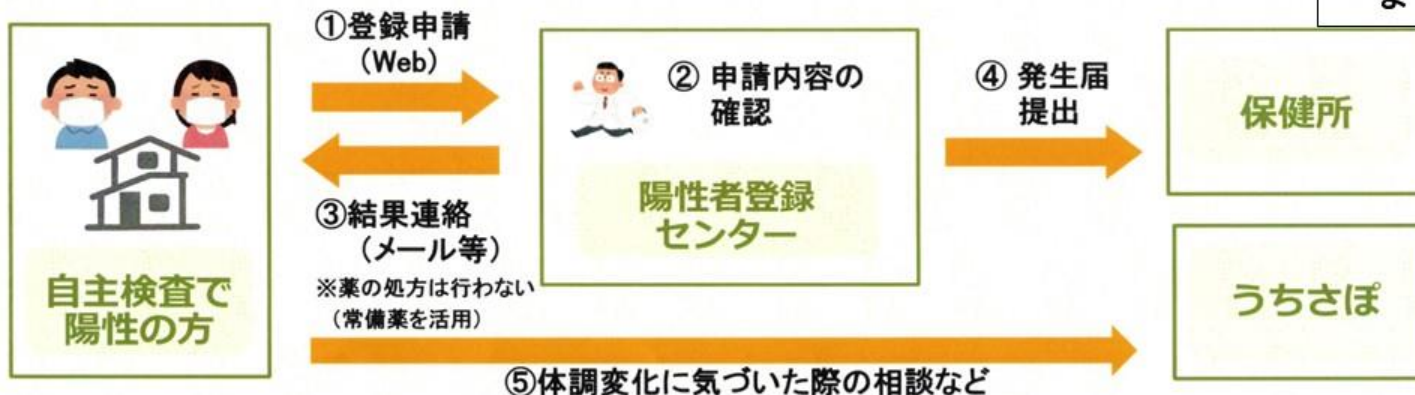
陽性者登録センター（東京都）

陽性者登録センターの設置について

発熱外来等の負荷軽減及び迅速な陽性判定が可能となる体制を構築

- 自宅等での自主検査で陽性が判明した方が、陽性者登録センターに申請
- 同センターが発生届を提出し、うちさぽ東京が健康観察をサポート
- 8月3日開始、当初は20代（重症化リスクなし）から開始し、順次拡大

現在は40歳代
まで拡大



健康危機を乗り越えるために

1. 「メリハリのある感染対策」で感染を防止して感染者を減らす

2. 限りある医療資源を有効に活用して医療逼迫、医療崩壊を防ぐ
必要な人に、必要な医療を提供できる体制を確保する

3. 変異ウイルスに対する社会全体の適切な理解と対応を広める
BA.5は感染力は強いが重症化の危険性は低い

- * 高リスク者の早期診断、早期治療で重症化を予防
- * 重症化予防のための新たな経口薬に期待
- * 東京都医師会では、必要に応じ、診療検査センター（センター方式の発熱外来）の開設を各地区に検討依頼